

園芸施設共済加入者の声



「持続可能な農業をめざして」



茨城県銚田市

(株) TF-R1

代表 坂田 正彦 さん (59)

ほうれん草・ミニトマト・みず菜
(ビニールハウス 107 棟)

◇園芸施設共済には私が農業を受け継いだときから加入していました。復旧費用特約・撤去費用特約・付保割合追加特約 20%についても補償拡充で安心して農業経営を営む為に加入しました。

また令和元年度は会社として 1 年目の年で台風 15 号・19 号の大規模災害がありましたが、復旧費用特約込みの共済金は助かりました。

現在、コロナ禍で研修生等がいつまで働いてくれるか分からないこと、災害が多発していることに心配が尽きないので、次世代が安定して農業経営が出来るよう収入保険にも加入し、色々な要因に備えています。

「大規模災害に備えて補償拡大」



茨城県神栖市

(株) アグリニューウインズ

代表 飯田 等 さん (53)

ピーマン・パプリカ・ミニトマト・イチゴ
(ビニールハウス、大型ハウス 21 棟)

◇父親の代から制度本格実施時より 40 年近く園芸施設共済に加入してきました。最近では低気圧や台風による大規模災害が発生するようになり、そんな時、広報紙で園芸施設共済が制度改正により補償が拡充される事を知り、組合へ問い合わせをしました。そこで付保割合追加特約 20%、併せて復旧費用特約も追加加入しました。

これからは園芸施設の再建と安心した農業経営継続のためにも、異常気象により多発する災害に備え補償拡大は必要不可欠だと思っています。